

祓詞  
はらえことば

掛かけまかしこくもいざなぎのおおかみもつくし畏ひむかき伊邪那岐大神 筑紫の日向の

橘たちばなのおど小戸の阿波岐原に 御禊祓みそぎはらへたま給ときひしな時に生り

坐ませる祓戸の大神等 諸諸はらへど おおかみたちの禍事もろもろ罪穢まがごとつみけがれあ有らむを

ば 祓はらへたま給きよひ清め給たまへと白まをす事を聞ことこし食まをせと

恐かしこみ恐かしこみ白まをす